２０１８年3月の活動　その2　第9回『上野しのばず学習会』

テーマ：―しのばず自然観察会の歴史(1)会発足前後―

と　き:　３月３１日(土) 午後２時 - ４時
時　間:午後１時 45 分開場　学習会午後２時 - ４時 交流会と後片付け ５時までに終了
場　所：「谷中の家」台東区谷中３－１７－１１　路地に面した壁面を木で格子状に覆った民家です。東京メトロ千駄木駅西日暮里寄り出口より徒歩７分、またはJR・京成日暮里駅北口より徒歩１０分、またはJR 西日暮里より徒歩７分（地図参照）
共　催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会
参加費：両会の会員は無料、会員外２００円（資料代）
連絡先：小川潔（電話　０３－３８２８－８７７５　当日午後１時３０分まで）

しのばず自然観察会は１９７５年９月１５日に発足しましたが、同年１月には準備会として不忍池自然観察会を行いました。会発足の契機は二つの流れがありました。一つは東京大学本郷キャンパスで発行していたミニコミ紙「本郷–弥生あたり」の読者会、もう一つは１９６０年代末の東京湾新浜干潟埋め立て反対運動から生まれた「自然観察会」活動でした。さらに、１９７０年代前半には、京成電鉄上野地下駅改造があり、上野公園で自然保護や生活環境破壊の問題が起こりました。のちのしのばず自然観察会代表幹事・小川潔が、ミニコミ紙執筆者、自然保護・環境教育活動家、上野公園の住民としてこれらにかかわっていました。

こうした前史を含め、１９７７－７８年の不忍池カワウコロニー保存問題あたりまでのしのばず自然観察会の歩みと背景を振り返ります。

しのばず自然観察会　事務局　〒110-0001 台東区谷中３－１－９ 小川潔 方
１９７５年創立 電話 03－3828－8775　URL : http://sinobazu.extrem.ne.jp
郵便振替 00100－8－84609 しのばず自然観察会　年会費 2,000 円 ほかに行事参加費